

No. _____

RESCUE REPORT



海岸(海水浴場 内 外) (西暦) 年 月 日

(A):全ての救急要請事案で記入
(B):レスキュー事案の場合に記入
(C):心肺停止事案の場合に記入

クラブ名 _____ 報告者 _____

◆(A)傷病者情報 男 女 **枠内は水中のレスキュー事案のみ記入**

行為	自然要因	個人要因	時間経過
(A):全ての救急要請事案で記入 (B):レスキュー事案の場合に記入 (C):心肺停止事案の場合に記入	流に流される 流に流される 巻かれる 流される 急深にはまる	<input type="checkbox"/> 飲酒(あり・なし・不明) 飲酒の有無について 該当するものに○をつける	事故発生 (:) 発生の覚知 (:) ライフセーバー接触 (:) 救護活動開始 (:) 救急車要請 (:) 救急車到着 (:) 救急車現場出発 (:)
主な訴え	傷病詳細(複数回答可)		時間経過はできるだけ活動中 リアルタイムでメモをとっておく。メモできていない場合でも後でわかる 範囲で記入。全くわからない場合は「不明」と記入する。
<input type="checkbox"/> 水中 <input type="checkbox"/> 砂浜 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 溺水 <input type="checkbox"/> 心肺停止 <input type="checkbox"/> 意識障害 <input type="checkbox"/> 頸髄・頸椎損傷 <input type="checkbox"/> 骨折 <input type="checkbox"/> 打撲 <input type="checkbox"/> 過傷 <input type="checkbox"/> 切創 <input type="checkbox"/> 挫傷 <input type="checkbox"/> 離れ <input type="checkbox"/> 爪はがれ 気・嘔吐 <input type="checkbox"/> 痙れん <input type="checkbox"/> 過呼吸 その他 <input type="checkbox"/> 鼻出血 <input type="checkbox"/> 歯の損傷 <input type="checkbox"/> 脳卒中 <input type="checkbox"/> 脳震盪 イ <input type="checkbox"/> じんましん <input type="checkbox"/> とげ <input type="checkbox"/>		「その他」は体温、瞳孔、顔色、手足のしびれ、痛みの性状(どのような痛みか)、嘔吐回数など、観察の結果得られた情報を記入

◆(A)事故発生概要(傷病者・関係者や周囲の遊泳者からのヒアリング)

事故・急病の発生状況, 事故概要, 飲酒の有無, アレルギーの有無, 飲んでいる薬の有無

いつ、どこで、だれが、どうしたか。

◆(A) 状況・経過を簡潔にまとめて記入する。

ライフセーバー 友人・一般人 その他()

◆(A)対応ライフセーバー人数と有資格者数等

対応者数 _____ 人(**あくまでライフセーバーとして関わった人の情報のみ記入(一般客で活動を医療関係資格所持 手伝った人や救急隊として駆けつけた救急救命士は数に含めない)**)

◆(A)使用救助器材(複数回答可)

フィン有レスキューチューブ フィン無レスキューチューブ レスキューホ
IRB 水上オートバイ なし
感染防護具(なし・使い捨て手袋・ポケットマスク・フェイスシールド その他)
バックバルブマスク AED 吸引器 ネックカラー 血圧計
バックボード 担架 毛布 ()

使用した感染防護具に○をする

AEDは装着したら「使用」とする

◆(A)実施処置(複数回答可)

気道異物除去 気道確保(方法: _____) 保温 飲水
体位管理(体位: _____) 洗浄 止血 ガーゼ保護
保護包帯 絆創膏 安静 冷却 拳上 圧迫
副子固定 頸部固定
CPR(人工呼吸 有・無) AED(ショック実施回数 _____ 回)

AEDショック不要の場合は「0回」と記入

◆(A)救助時の気象・海況・監視条件など

天気 _____ 気温 _____ °C 水温 _____ °C 風向 _____
風力 _____ 警報・注意報 _____ 波高 _____ m

利用者数 _____ ライフセーバー数 _____

波の種類 崩れ波 巻き波 砕け寄せ波 遊泳条件 可 注意 禁止

◆(B)救助位置と海岸条件

図示する項目:① 救助位置 ② 警備本部, タ

当該傷病者が発生した時の情報を記入

(A):全ての救急要請事案で記入
(B):レスキュー事案の場合に記入
(C):心肺停止事案の場合に記入

波打ち際からの距離 _____ m
 水深 _____ m
 流向 _____
 流速 _____ m/s

事故や急病が発生した場所
が遊泳エリア内か外か(水中、
砂浜)も記入

◆(B)海上保安庁 / 消防(救助)/ 警察 の要請・対応

海上保安庁の対応 有・無 消防(救助)の対応 有・無 警察の対応 有・無

要請者 ライフセーバー・その他(_____)

内容(有の場合に記入) / 要請者「その他」の場合には、要請までの流れ、方法など具体的な内容を記入

【記入例1】海上保安庁の捜索艇(水上バイク)1艇により捜索実施
 ○:〇〇ごろ保安庁水上バイクにて溺者発見、ビーチにて待機していた
 救急隊へ引き継ぎ

◆(B)or(C)救助/救護対応

【記入例2】119要請時点で消防署から警察に連絡が入り警察が出動
 (ライフセーバーによる110番通報は無し)

時刻	救助・救護 現場や家族関係者の状況等	観察結果	救急隊情報 (要請,到着等)
		観察時刻(:) 意識JCS() 呼吸 無・有()回/分 脈拍 無・有()回/分 その他:	
	<p>目撃時・事故発生時の状況から記載する</p> <p>【記入例】</p> <p>11:15 波打ち際から20mほど沖にくらげ浮き になっている傷病者をライフセーバーAが発見。 11:16 本部へ報告し救助へ向かう 11:18 ライフセーバーが傷病者に接触、ピックアップ 11:19 ビーチにて救護対応開始、心肺停止のためCPRを開始 本部より救急車要請 11:20 AED解析→ショック不要 CPR継続 11:22 AED解析→ショック実施 友人より「11時頃に本人が海へ入っていった」 との情報あり 正常な呼吸無し、CPR継続 11:25 救急隊到着し引き継ぎ 11:30 救急隊出発(〇〇病院へ搬送)</p>)))回/分)回/分 脈拍 無・有()回/分 その他:	

* 個人情報のため取り扱い注意

◆(C)心肺停止対応時記入項目

(A):全ての救急要請事案で記入
(B):レスキュー事案の場合に記入
(C):心肺停止事案の場合に記入

①目撃の有無 有・無

(有の場合) 心停止を目撃した時刻():

目撃者: ライフセーバー・家族・友人・一般客・その他]

②バイスタンダーCPR(ライフセーバーが到着する前の一般市民によるCPR)の有無 有・無

(有の場合) バイスタンダーによるCPR開始時刻 ():

心拍再開の有無 有 (心拍再開時刻 :) ・ 無

③バイスタンダーによるAEDの使用の有無 有・無

(有の場合) 除細動メッセージ 有 (時刻 :) ・ 無

心拍再開の有無 有 (心拍再開時刻 :) ・ 無

④ライフセーバー接触後の対応について ライフセーバー接触時刻 ():

1)心停止の有無 ライフセーバー接触時は心肺停止状態でしたか はい・いい

2)CPR開始時刻 ():

3)AEDの使用の有無 有・無

(有の場合) 除細動メッセージ 有 (時刻 :) ・ 無

4)心拍再開の有無 有(心拍再開時刻 :) ・ 無

心拍再開後の容態について下記に記入してください

意識レベルJCS: 呼吸: 回/分 脈拍: 回/分

その他

[]

②、③はあくまでライフセーバー到着前の一般市民を「バイスタンダー」とする。ライフセーバーが第1救助者(最初からCPRを実施)であれば②、③は「無」となる。

除細動を2回以上実施した場合は、それぞれの実施時刻を余白に記入。

⑤嘔吐の有無について

1)逆流または嘔吐はありましたか 有・無

(有の場合) 逆流または嘔吐は何回ありましたか 1回・2~3回・4~5回・6回以上

吐物の対応について、該当するものに○を付けてください

1. 体ごと横に向けて吐物をかき出した、
2. 顔だけ横に向けそのまま胸骨圧迫を続けた
3. その他 1と2両方 など具体的に記入してください

⑥救急隊到着後の経過について 救急隊接触時刻():

1)傷病者の容態 救急隊到着時は心肺停止状態でしたか はい・いいえ

2)救急隊到着後の心拍再開の有無 有(心拍再開時刻 :) ・ 無

(有の場合) どこで心拍再開しましたか

救急隊への引継ぎを行った現場

救急車内(現場出発前)

救急隊出発以降(可能な限り具体的に記入、またどのようにして心拍再開の情報を得たかも記入してください)

【記入例】 後日、家族から「病院に着いてから心拍がもどった」と連絡をいただいた

心肺停止傷病者への対応時には、時間経過の記録が必要になります。傷病者等記録票にメモをとるようにしましょう。

(有の場合) 1か月後の生存および1か月後の社会復帰の有無について

1か月後の生存 有・無

1か月後の社会復帰 有・無 *有の場合、どのようにして情報を得たかを具体的に下記に記入してください

【記入例】 退院後、本人が家族とともに監視所をおとずれた

*個人情報のため取り扱い注意